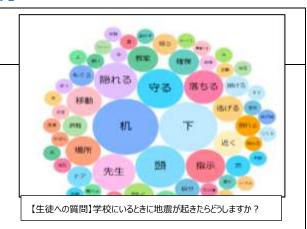
第一中学校 2年 総合的な学習の時間「防災教育」

授業のねらい

○地震が起きた時の対応について考える

タブレット端末活用の工夫/教育データ活用の工夫

- ○東京消防庁の防災教育 VR「B-VR(ビーバー)」を活用し、 地震発生時の危険箇所の予想、確認を行う。
- ○AIAI モンキーを利用し、意見の共有をする。



生徒の様子

- ○生徒が主体的に自分のタブレット端末を活用し、危険な場所について確認することができた。
- ○AIAI モンキーを活用し、班での情報共有に加えて、学級全体の意見をキーワードで絞って表示することで、スムーズな情報共有ができた。

成果

○地震発生時の行動について、生徒の多様な考えや意見を共有することができた。

課題

○生徒がタブレット端末に慣れて継続的に活用できるように、学校全体で取り組む必要がある。